



第14期（令和6年春）

一人一花
スプリングフェス

実施概要



福博花しるべ実行委員会
令和6年1月

※実施内容は予告なく変更する場合があります。ご了承ください



実施項目



花とみどりの持つ力を活用した多様な主体との共創
- 博多駅～天神～舞鶴公園を結ぶ『チューリップロード』



福岡市の花とみどりを通してコロナで途絶えた「人と人がつながる幸せ」を再認識でき、それが持続できる輪が広がる取り組み

- 一人一花スプリングフェス（ふれあい広場等）
- 花壇コンテスト
- 物販・飲食の出店



一人一花スプリングフェスをより楽しむための取り組み
- ウォークラリーアプリを利用したスタンプラリーで回遊性を高める



多様な主体の担い手の一人ひとりの成長につながる。
また、一人一花運動に賛同する企業の経済発展に貢献できる取り組み

- 地元一人一花運動賛同企業との連携、等



博多駅～天神～舞鶴公園を結ぶ『チューリップロード』



- 博多駅～天神～舞鶴公園を結ぶルート上に5万本を超えるチューリップが咲き誇り、暖かくやわらかな春風のなか、市民の皆様、転入・転出する皆さまを歓迎・激励する意味を込めてフラワーシティ福岡を体感いただきます
- 企業・市民団体・学生など多様な主体が一体となって共に作るチューリップロード。チューリップの植付・管理等を通して、一人一花運動の輪や地域の交流も広がります。



NEW

配布する球根数の見直し及び配布する球根の色を各団体が一部選択できるよう工夫し、各市民花壇のデザイン性の向上等を通して、多様な参加主体の満足度向上を目指します



＜参考＞ チューリップロード 協力市民団体・企業一覧



1	ISORA MEMORIAL
2	なすなの園
3	大名フラワーボランティア
4	白金広場花いっぱい実行委員会
5	西日本鉄道株式会社
6	ハカタ・リバイバル・プラン
7	桜坂駅周辺地区の環境を良くする会
8	赤坂花壇に花を咲かせ隊
9	六軒屋公園にチューリップを咲かせましょう！ 実行委員会
10	御供所花とみどりの会
11	はかた 夢松原の会
12	株式会社地球のこども舎
13	共育: フラワーアップスクール
14	東住吉公園フラワーゾーン実行委員会
15	博多駅東街づくり連合会
16	赤坂1丁目4区町内会
17	はかた 花と緑の会
18	緑と花の大宮2丁目
19	大宮1丁目1区町内会
20	大濠公園ガーデニングクラブ
21	フラワーアップ高宮
22	東領公園花咲かせ隊
23	福岡市立特別支援学校「博多高等学園」
24	警固公園フラワーマイト
25	舞鶴公民館フラワーズ
26	株式会社 技術開発コンサルタンツ
27	キッズ・キッズ保育園博多
28	榊長谷エコーボレーション
29	こぶく小町
30	大濠公園フラワーマイト
31	舞鶴公園フラワーボランティア
32	LovePlants
33	大和リース㈱
34	春吉校区自治協議会
35	(株)インフォマート
36	株式会社九州体育施設
37	博多リパレイン管理(株)
38	三井不動産株式会社
39	大濠公園カエデ会
40	西武造園㈱西日本支店
41	(株)ミカサ CSR推進室
42	博多中央フローラクラブ
43	一般社団法人 九州電気保安協会福岡支部
44	トヨタカラー福岡㈱
45	大宮2丁目2区町内会

※第13期実績



チューリップ育苗を通じた地域とのつながりづくり

- スプリングフェスを若年層へ広く周知することや一人一花運動の輪を広げることを目的に、清流公園・舞鶴公園の花壇への球根植え付け、学校内でのチューリップの育苗を福岡市内の小学生に体験してもらいます。
- スプリングフェスについての案内や講師によるチューリップの歴史や球根の植え方のポイントをレクチャーし、「自分の手でこの街の景観づくりに役立った」という達成感や自分の街への愛着感醸成を目指します。

【実施概要】

<対象小学校（予定）>

清流公園・舞鶴公園の花壇への植付：

博多小、舞鶴小、赤坂小、企業団体

学校内でのチューリップの育苗：

堅粕小、東住吉小

<取組みスケジュール>

植え付け（12月）

└公園：チューリップ球根を準備し、植付イベント実施

└学校内：チューリップ球根、培養土、ポットを準備し植付イベント実施

育苗（12月～3月）

└公園：公園花壇管理団体により灌水等管理実行

└学校内：校内にポットを並べ、育苗を行う

（雨と日差しが当たる場所で、週1回程度の灌水）

飾り付け（3月～4月）

└学校内：チューリップを事務局が回収し、学校に近い仮設花壇（博多駅）に修景を行う

└公園：公園花壇の修景として利用する





一人一花スプリングフェス 開催概要

【目的】花で彩られた福博のまちなみを通して、多くの人が花とみどりに触れ合い、花の良さや人と人がつながる幸せを感じてもらおうとともに、さらなる街のにぎわい創出と一人一花運動に興味をもつきっかけ、発展するきっかけとなることを目的とする

【概要】福博のまちをチューリップ等の春の花々で彩り、各会場を回遊してもらいます
また、中心部には多様な主体による花壇や飲食・物販ブースのある会場を設けることで春の花の賑わいを創出

【期間】令和6年4月6日（土）～4月14日（日）の計9日間

【場所】7会場（予定） 及び各会場を結ぶ「チューリップロード」

↳市役所西側ふれあい広場・博多駅（博多口・筑紫口）・清流公園・博多区役所・中央区役所・舞鶴公園

※ 7会場には仮設花壇等を設置。加えて、ふれあい広場では集客コンテンツ等を実施します

※ 各会場の花装飾の質を向上する観点から、仮設花壇等の設置場所・規模等については、変更になる場合があります



ふれあい広場会場（メイン会場）：全体レイアウト（案）



※レイアウトイメージ



ステージ



プロフェッショナル花壇



コンテスト花壇
学生花壇



飲食店・物販
キッチンカー



ハンギングバスケット



休憩スペース



ふれあい広場会場（メイン会場）：花壇コンテスト



<企画概要>

- ふれあい広場にて「一人一花スプリングフェス花壇コンテスト2024」を実施します。
- 優秀者には、10月開催予定のチャンピオンシップ大会への出場権が得られ、一人一花運動の連動性を確保します。

【名称】

一人一花スプリングフェス花壇コンテスト2024

【テーマ（案）】花とみどりでおもてなし

アフターコロナがようやく定着し、多くの観光客が来福する中福岡への歓迎の意味を込めて表現していただきます

【出展団体イメージ】

- ・日頃からまちなかで花・緑活動を行っている団体
- ・学生、学生指導者
- ・園芸や農業系の学校OB

【審査方法】

- ・認定審査員3名による審査
- ・右記審査項目ごとに10点、計30点満点で採点

【審査時間】

2024/4/6（土）10:00～12:00

【審査項目（案）】

- ①コンセプト・テーマ性
テーマが表現されているもの、テーマが反映されたデザインとして優れているもの
- ②デザイン性
花の配色などデザインとして優れているもの
- ③仕上がり（完成度）
植え付けの美しさなど全体的な仕上がりが優れているもの



↑ 前回最優秀賞作品





花壇コンテスト：ハンギングバスケットコンテストの新設



<企画概要>

- 一人一花運動の裾野を広げるべく、花壇コンテストにハンギングバスケット部門を新設します。
- 花壇コンテストの作庭よりも参加ハードルが低く、より気軽に多くの市民に参加いただけるコンテストを目指します

【名称】

一人一花スプリングフェスハンギングバスケットコンテスト2024

【出展者イメージ】

- ・日頃からまちなかで花・緑活動を行っている団体・市民
- ・若手の園芸・庭師

【審査方法】

- ・パートナー企業が審査員となり投票により決定
- ・来場者投票も実施予定



ふれあい広場会場（メイン会場）： 学生花壇

- これからの将来を担う、若い人材に花や緑に携わる仕事への魅力を感じてもらえるよう、学生団体作庭による花壇を設置。
- また、造園・園芸業界の未来の人材である高校生たちと花とみどりの専門家たちとの共創による花壇「共創の庭」を会場内に設置。
- 若い人々の表現の場、活躍の場の提供を通して、持続可能な花とみどりによる街づくりを目指します



↑ 前回、「共創の庭」作品



↑ 前回、学生花壇作品 →



ふれあい広場会場（メイン会場）：出展花壇

<企画概要>

- 造園・園芸のプロフェッショナルによる花壇は、一人一花スプリングフェスのメイン会場をより一層、華やかに盛り上げてくれます。
- プロの作品を身近に触れる機会を多くの市民に提供することで、市民や市民団体等が様々な刺激を得られる場とします

実施概要

- 展示期間：2024年4月6日（土）～2024年4月14日（日）
- 作品サイズ：4m×4mを予定。
 - ※形状は上記面積（正方形）を予定
 - ※人工芝上に施工するため養生を実施予定
- 設営期間：2024年4月1日（月）～4月5日（金）
- 撤去期間：2024年4月14日（日）～4月15日（月）



※ 4月14日（日）営業終了後より

- デザインプラン：様式自由





ふれあい広場会場（メイン会場）：物販・飲食の出展

- 福岡市内の人気パンショップやカフェがメイン会場に出展し、スプリングフェスの雰囲気盛り上げるとともに、天神の買い物ついでに立ち寄りやすい雰囲気づくりに貢献します。
- 植木やコンポストなど花やみどりに関連のある物販の出展を通して、一人一花運動を始めるきっかけ作りやサステイナブルな街づくりを表現します。

<物販出店イメージ>

（花苗・ハーブ苗販売、生花販売、コンポスト展示など）



<飲食店出店イメージ>

（パン屋、ジェラート屋、クレープ屋など）





一人一花スプリングフェス【サブ会場】

～ 回遊性を高めるための各会場（案）～

（博多駅（博多口・筑紫口）・清流公園・博多区役所・中央区役所・舞鶴公園）

- 福博の春を彩る仮設花壇等を各会場に設置。花のスタンプラリー企画等と連携してチューリップロードを含めた会場周辺の回遊性を高め、スプリングフェスを盛り上げます。

博多駅
（博多口）



春の花苗を使った仮設花壇等を設置し、駅前広場を華やかに彩ります
また、近隣小学校の生徒が育てたチューリップも一部利用します

博多駅
（筑紫口）



博多区役所
中央区役所



既設花壇（中央区役所）への装飾やフラワーポットの設置（博多区役所）等を行い、春の花で彩ります

舞鶴公園
清流公園



近隣の小学校等と連携して植え付けを行ったチューリップが会場を彩ります



サステイナブル・脱炭素イベントとしての取組み

- 今期より、福岡市水素リーダー都市プロジェクト、水素で走行する移動式発電・給電システム「Moving e」を活用。イベントの電力の大半を水素で作られた電力を活用する予定です。
- また、福岡市営林オフセット・クレジットの仕組みを活用予定で、カーボンニュートラルな取り組みも推進していきます。



↑ 移動式発電・給電システム「Moving e」



↑ 福岡市営林
オフセット・クレジット

<参考・別紙>

一人一花スプリングフェス サステイナブルなイベントとしての取組み全体像



※写真はイメージです